



栗原小だより

～学校教育目標～
よく考え学ぶ子
心のゆたかな子
たくましい子

新座市栗原 1-5-1 ☎042-473-7070

HP <http://www.c-niiza.ed.jp/e-kurihara/>



令和4年度11月号

令和4年11月1日

「栗小温故知新」～開校記念日に寄せて～

校長 大井 敏彰

【栗っ子パワー全開の運動会！】

10月29日(土)雲一つない青空の下、第44回運動会が開催されました。今年は感染防止策を講じた上で、ブロック競技や得点種目、歌や応援での声出し等、内容を増やして実施しました。児童会が考えたスローガン「笑顔輝け今日はみんながヒーローだ」の下、一人一人が躍動しキラキラと輝いている姿が見られました。まさに栗っ子パワー全開の運動会になりました。

保護者の皆様におかれましては、運動会の実施に際し、事前の準備から当日の応援まで、多大なるご理解とご協力をいただき、本当にありがとうございました。



【背景画：1年生作品 題字：6年中山さん】

【11月28日は開校記念日！】

11月に入り、朝晩がひんやりする時期になってきました。今月28日は本校の開校記念日です。休日になる訳ではありませんが、開校記念日に寄せて、校長室に保管してある「学校沿革誌」から栗原小学校の過去の出来事をいろいろと調べてみました。

【学校の設立】昭和53年4月1日
新座市立野寺小学校、新座市立八石小学校の二校より分離、新座市立栗原小学校として開校、新座市17番目の小学校である。

八石小は昭和44年、野寺小は昭和47年に開校しています。そのため、本校は五中校区で最も新しい小学校です。

【校章の制定】昭和53年7月1日
校章を制定する。
図案は全職員による。二枚の若葉に「くり」の二文字でのびゆく栗原の子の姿を図案化したもの。

本紙左上の図が校章です。図案は、当時の教職員が願いを込めて創ったことがわか

ります。確かに「くり」の二文字が大きいのがびいています。

【校歌の制定】昭和54年3月2日
校歌制定 校歌発表会を行う。
作詞 加藤省吾 作曲 瀬下健二

「♪栗の花房匂うよに～」テンポよく始まる校歌が歌い継がれて45年。保護者の中にも本校の卒業生で校歌を歌える方はたくさんいらっしゃると思います。

【最初の卒業式】昭和54年3月24日
第1回卒業証書授与式を行う(70名)

本校最初の卒業生は、現在50代半ばのはずです。卒業生の数は、現在とあまり変わらないですね。

【開校記念日の制定】
昭和54年5月22日
開校記念日を11月28日に制定する。
・昭和52年11月28日、教育委員会において校名を「栗原小学校」と定めた日をもって開校記念日とする。

開校記念日の由来は、教育委員会が学校名を定めた日でした。他校も同様なのでしょうか。

【時代の変化とともに】

開校来45年間、校舎の大規模改修工事はまだ行われていませんが、最近は時代の変化とともに、校内の施設等も次のように大きく様変わりしています。

- ・大型テレビ設置。(16台)〈H22〉
- ・普通教室にエアコン設置。〈H23〉
- ・全教員にパソコン配置。〈H23〉
- ・屋内運動場(体育館)大規模改修〈H26〉
- ・校舎トイレ大規模改修〈H26〉
- ・ココフレンド開室〈H27〉
- ・コミュニティ・スクール指定〈H29〉
- ・Chromebook一人一台配備〈R3〉

エアコン完備の教室、全て洋式になったきれいなトイレ、タブレット端末を持って教室移動をする子供たち等、教育環境は昔と比べると大きく変化しています。しかし、栗っ子一人一人の健やかな成長を願う思いは、今も昔も変わることがありません。

「栗小温故知新」栗原小学校の過去を振り返りながら、今後の更なる発展に向けて努めてまいります。